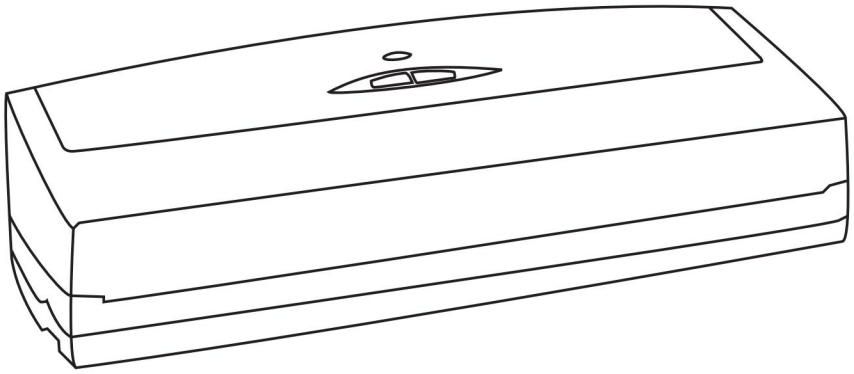
バキュームフードシーラー

YJS100

取扱説明書



このたびは、弊社製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みになり、ご理解されたうえで
正しくお使いください。取扱説明書は大切に保管してください。

MADE IN CHINA

使用上のご注意

商品及び取扱説明書にはお使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全にお使い頂くために重要な内容を記載しています。次の内容（表示、図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明	
⚠ **警告**	「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容」を示しています。
⚠ **注意**	「取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負うことが想定されるか、または物的障害の発生が想定される内容」を示しています。

安全にご使用いただくために

1) 取扱説明書に記載されていない方法や目的でのご使用あるいは、用途以外の目的でのご使用は事故やケガの原因となりますので、絶対にお止めください。
2) お客様の不注意による破損やケガに対する責任は負いかねますので予めご了承ください。
3) 万が一、故障していたり故障と思われる場合はご使用にならないでください。
4) 取扱説明書の使用ガイドライン、指示が守られない場合は責任を負いかねます。
5) お子様や、精神障害のある方の近くで使用しないでください。

⚠ 警告

分解禁止	●修理業者以外の方は、決して修理・分解しない。 ※異常動作や発火の原因となり、破損や感電の恐れがあります。
強制	●定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。 ※異常発熱して発火する恐れがあります。
禁止	●本機に水をかけたり、水につけない。 ※ショート・感電の恐れがあります。
禁止	●お子様や乳幼児の手の届く場所で使用しない。 ※ケガや事故の恐れがあります。
強制	●使用中は、本体から離れない。 ※火災や思わぬ事故の恐れがあります。

⚠ 警告

禁止	●使用中は決して動かさない。 ※思わぬケガや事故の原因となります。
強制	●火気や熱源のそばで使用しない。 ※異常発熱して発火する恐れがあります。
プラグを持つ	●電源コードを引っ張らない。 ※プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。
禁止	●交流 100V 以外では、使用しない。 ※火災・感電の恐れがあります。
禁止	●本機の目的・用途以外で使用しない。 ※火災や思わぬ事故の恐れがあります。
禁止	●コードを傷つけない。 ※ねじったり、無理に曲げたり、加工したり、踏んだりしないでください。 発火・感電の恐れがあります。

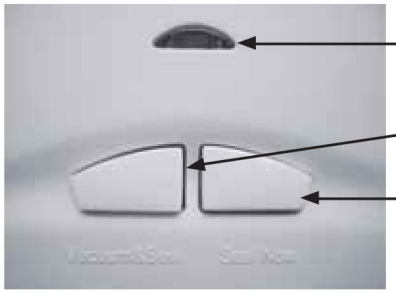
⚠ 注意

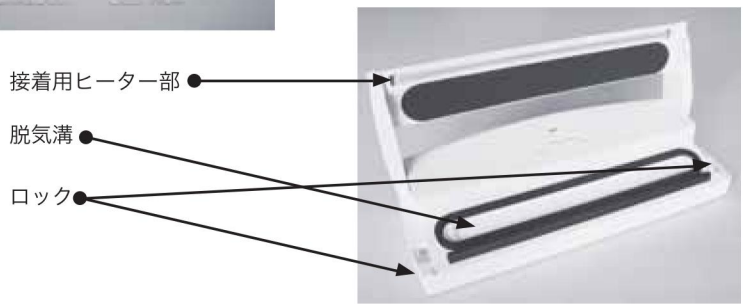
禁止	●落としたり、強い衝撃を与えない。 ※故障・火災の原因となります。
濡れ手禁止	●濡れた手で、プラグを抜き差ししない。 ※ショート・感電の恐れがあります。
禁止	●高温・多湿の場所に保管しない。 ※劣化・故障や思わぬ事故の恐れがあります。
強制	●必ず平坦で安定した場所に設置する。 ※思わぬ事故に繋がる恐れがあります。
禁止	●お手入れの際に、タワシ・歯磨き粉・ナイロンタワシを使用しない。 ※本体を傷つけたり、劣化の原因となります。

商品詳細

定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
消費電力	110W
圧力	≧-22.5” Hg ／ -762mbar
シール幅	310mm
シール厚	2mm
本体サイズ	390×160×85mm
重量	1.8kg

各部の名前





使用方法

【準備】

1) 電源プラグをコンセントに差し込むと、インジケータ・ライトが青色に点灯します。
2) 専用ロールをハサミなどでまっすぐになるように切ります。

⚠ ロールを切る際の注意点
ロールに水平に切り、縦方向には切らないでください。

【袋を作る】

1) 両端のロックを左右に引いて解除し、ふたをあけます。
2) 切ったロールの片側の切り口を本体で挟み、ふたをしっかりと閉めて、左右のロックを内側に押し、ロックをします。
3)「Seal Now」ボタンを押すと、インジケータ・ライトがオレンジ色→赤色に変化し、接着をします。
4) 両側のロックが解除され、インジケータ・ライトが緑色になったらふたをあけ、袋を取り出します。

⚠ 接着の際の注意点
接着用ヒーター部の茶色のシートははがさないで下さい。

【脱気密封をする】

1) 接着をした側がしっかりと密封されているかを確認し、作った袋の中に保存する物 (食品など) を入れます。
2) ふたを開け、接着をしていない側の切り口を脱気溝の中に入れます。
3) 袋を作る時と同様に、左右のロックを内側に押し、ロックをします。
4)「Seal&Vacuum」ボタンを押すと、インジケータ・ライトが赤色に光ります。
5) 脱気後、自動的に接着を開始します。接着を開始すると、インジケータ・ライトが赤色からオレンジ色→赤色に変化し、接着をします。
6) 接着が完了すると、両側のロックが解除され、インジケータライトが緑色に光りますので、ふたをあけ、袋を取り出します。
7) 袋がしっかりと脱気密封されているかを確認してください。
   ・シールが不完全な状態ではないか。
   ・しわが寄っていないか。
   ・空気が入っていないか。
   ※上記、状況が見られた場合、もう一度脱気密封を行ってください。

【脱気密封した後は ...】

・そのまま冷蔵・冷凍庫で保管 OK ！
・そのままボイル・電子レンジで温め、解凍 OK ！

⚠ 電子レンジご使用の際の注意点
袋の角を切り、お皿へ乗せてからご使用ください。

安全に関するご注意

●本製品は家庭用です。業務用としてのご使用はお止めください。
●水分の多い食品を脱気密封する場合は、予め冷凍してからご使用ください。
●脱気密封は完全な真空保存という訳ではございません。脱気とは空気を抜くことを意味します。
●脱気密封をしても、絶対に品質が変わらないという保証はございません。通常よりも保存期間は延びますが、保存方法や食品の種類、調理方法や脱気密封をした際の食品の鮮度によって保存期間は変わります。脱気密封後は、冷蔵庫や冷凍庫にきちんと保管し、品質が変わらないうちにお召し上がりください。
●熱に弱いものを脱気密封保存をした場合、解凍などの際に加熱調理はしないで下さい。
●硫黄化合物を含む食品は加熱・加工をしてから、脱気密封保存をして下さい。
例) ブロッコリー、キャベツ、タマネギ　等

【電子レンジで温め・解凍をする際の注意点】

●電子レンジご使用の際は、脱気密封をしたパックの角を切り、お皿に乗せてください。
●電子レンジ調理に弱い食材は使用しないで下さい。爆発、発火の恐れがあります。
例）卵、銀杏、イカ、タコ　等
●アルミホイルを含んだまま食品を脱気密封した場合は、そのまま電子レンジにかけないで下さい。発火の恐れがあります。